

国道494号 佐川・吾桑バイパス 全体計画概要図

【路線概要】

国道494号の佐川～吾桑バイパスは、国道33号と56号を結び、四国横断自動車道須崎東インターチェンジや重要港湾須崎港にアクセスする重要な路線です。このバイパスの整備は、高知県中西部、さらには西瀬戸自動車道関連地域との物流や交流を活発にし、地域の振興発展を促すことが期待されています。

当事務所では、このバイパスのうち、須崎市と佐川町の市町境から国道56号までの須崎工区を整備しています。これまでに、須崎②工区を暫定供用させ、**令和3年3月26日に③工区を供用**しました。引き続き①工区の進捗を図ります。

【計画概要】

佐川～吾桑バイパス

- 事業箇所：高岡郡佐川町(丙川内ヶ谷)～須崎市(吾桑)
- 計画諸元：事業延長 L=5.93km
- 道路規格：道路構造令 第3種第2級
- 設計速度：60km/h 車線数:2車線(3.25m×2)
- 幅員：全幅(最大)W=12m(片側歩道有り)
- 全体事業費：236億円
- 事業期間：平成6年度(工事着手平成9年度)～令和一桁代後期

＜須崎市管内＞

- 須崎工区(①～③工区)L=3.30km 市町境～国道56号
- 須崎工区事業費:約150億円
- ・R4末迄の事業費:約131億円
- ・R5年度の事業費:約11億円
- R5事業計画:①工区 トンネル工、軽量盛土工、トンネル照明施設設計

【位置図】 縮尺任意





